

茶郷川治水協議会会報

第28号

令和2年5月25日 発行

発行元 茶郷川治水協議会事務局
(小千谷市建設課)

茶郷川治水協議会 令和2年度総会について

本年度の当協議会の総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止と、参加者ならびに関係者の安全確保を目的に、一堂に会する審議方法ではなく、書面による審議とさせていただきますこととなりました。

なお、茶郷川環境整備協議会の総会についても同様の対応をしております。

茶郷川治水協議会 令和2年度の主な事業計画

- 茶郷川治水対策の調査、研究及び推進に関する活動
- 茶郷川治水事業に対する合意形成に関する活動
 - ・会報の発行
 - ・河川管理者との連携強化など
- 茶郷川環境美化に関する活動
- 先進地視察研修
- 小千谷市が行う事業
 - ・説明会や座談会等の開催
 - ・排水ポンプ車等の操作訓練への参加

台風19号による信濃川出水状況と茶郷川の対応について

令和元年台風19号による広域的な豪雨の影響で、信濃川でも水位が著しく上昇し、小千谷水位観測所（元町地内）では、10月13日に観測史上最高水位（50.19m）を記録しました。上流の長野県内の千曲川では堤防が決壊するなどし、各地で甚大な被害が発生しましたが、茶郷川では被害はありませんでした。

台風による信濃川の水位上昇中の茶郷川では、茶郷川樋門地点の堤防上で国土交通省の排水ポンプ車が排水するとともに、緊急的に三古用水2号トンネルを通じた信濃川への排水を行いました。防災・減災のためのソフト対策には、関係機関が一体で取り組むことが重要となっています。

令和元年10月13日の信濃川水位上昇と排水ポンプ車稼働状況



